

2008年7月2日

報道関係社各位



株式会社ドリームボート

**朝日放送(ABC)・全国高校野球甲子園アーカイブ初の有料 VOD 配信
「あの名勝負を再び！」(<http://koshien.asahi.co.jp/>)
「SkeedCast」で、7月下旬から配信開始予定**

株式会社ドリームボート(京都市中京区 代表取締役 美馬 敬 以下ドリームボート)が開発、運用、提供するセキュアデジタルコンテンツ配信プラットフォーム「SkeedCast」が、朝日放送株式会社(以下 ABC)により7月下旬から配信開始予定の全国高等学校野球選手権大会アーカイブ VOD 配信「あの名勝負を再び！」のプラットフォームとして採用される事となりました。

貴重なアーカイブ映像をユーザに確実に配信し、高画質にて楽しんで頂くためのプラットフォーム選択の最大理由としましては、管理された P2P ネットワークで不正コンテンツやウイルス等の流通を遮断し、コンテンツ投入権限も厳格に管理した上でのストリーミング配信であるということで、安全性が極めて確保されているという点が高く評価されました。

全国高等学校野球選手権大会は本年で 90 回記念大会を迎えますが、アーカイブ映像の有料 VOD 配信は初の試みになります。約 50 本近くの名勝負、心に残る名場面・試合等を高画質の「SkeedCast」独自ストリーミング技術で随時公開、配信致します。

フル試合、ダイジェスト版の 2 タイプ、ビットレートは 3Mbps、1Mbps、視聴環境や内容に併せて選択、視聴頂けます。視聴価格は 105 円～を予定しています。

ドリームボートの「SkeedCast」は P2P^{※1} 技術を基盤にしており、大容量コンテンツの配信に適しています。映像配信等にストレス少なく対応でき、高品質・高画質の映像が、DRM^{※2}により保護され安心してユーザに届けることができます。

※1 P2P(Peer to Peer)とは、コンピューター同士が直接結びつき、お互いの情報を上下の関係なく参照し、転送しあうという技術概念。(SkeedCast については後述。)

※2 DRM(Digital Rights Management)＝デジタル著作権管理：デジタルデータとして表現されたコンテンツの著作権を保護し、その利用や複製を制御・制限する技術の総称。

株式会社ドリームボートについて: <http://www.dreamboat.co.jp/>

本社: 京都府京都市中京区 / 代表取締役社長 美馬敬

2005年4月、P2P技術を利用した新たなコンテンツ配信サービスを提供することを目的に設立。2006年秋、セキュアデジタルコンテンツ配信プラットフォーム「SkeedCast」を開発しサービス提供開始。コンシューマ向けエンターテインメントコンテンツの配信を始め、ビジネスユースの業務用データ、デジタルサイネージ等へも対応し、デジタルコンテンツ配信における業界標準を目指している。

「SkeedCast」について

「SkeedCast」は株式会社ドリームボートが開発した、P2P型セキュアデジタルコンテンツ配信システムです。サービスやコンテンツの用途、特性、ニーズに合わせて、ASP、OEM、組み込み等の様々な形態でプラットフォーム、アプリケーションを提供可能です。

2007年4月には、HDクオリティ動画の逐次再生に対応した独自の技術「SkeedStreaming」を開発。動画配信サービスにおいて、ダウンロード、ストリーミング、プログレッシブダウンロードの各配信形態に対応しております。

また、B2Bソリューションにおける個別の案件対応が可能な「SkeedCastBusiness」、動画視聴機器や家電、ネットワーク関連機器等への組み込みにも対応する「SkeedCastEmbedded」もラインナップしております。

文中の会社名及びサービス名は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先

株式会社ドリームボート 鈴木寿一郎、山村弘樹

TEL: 03-5721-7388 FAX: 03-5721-2358

E-mail: press@dreamboat.co.jp

URL: <http://www.dreamboat.co.jp/>